

「2024 年度 屋台文化保存連絡会 定時総会 市長挨拶」

日時 令和6年4月13日（土）

午前10時から12時まで

場所 姫路商工会議所本館 603号室

この度は、屋台文化保存連絡会、2024年度の定時総会の開催に際し、ご案内いただき誠にありがとうございました。本日は、公務のため、メッセージでの挨拶とさせていただきますことを、お許しいただければと存じます。

屋台文化保存連絡会、通称「屋保連」は、平成10年に結成されてから、彫刻をはじめとした播州姫路の祭り文化の保存・継承や、播州屋台会館の建設等を目的に、20年以上にわたり展示会の開催や写真集の発行など、活発な活動を行ってこられました。現在では姫路青年会議所をはじめ、92地区もの自治会が加入され、播磨地域の祭り文化全体の発展のために日々ご尽力されていることに、改めて敬意を表します。

本市には、姫路城をはじめとした文化財や、地域に伝わる伝統行事など、多彩な歴史文化遺産が数多く残されております。先人から受け継いだこれらの文化財や伝統文化を次世代へと着実に保存・継承していく必要があると考えております。

姫路の屋台文化はまさに世界に誇る伝統文化であり、未来に引き継ぐべき貴重な財産であります。また、播州の祭りに愛着を持つ方は多く、祭り文化の振興を通じた地域の活性化やコミュニティの醸成といった効果も期待されます。

屋台会館につきましては、有識者会議の立ち上げや、調査・研究費の計上のご要望をいただいております。本市としましては、祭り文化の保存・振興に関して、今後の財政状況や社会情勢の変化等も勘案しながら、ご要望内容も含め、広い視点で検討を行ってまいりたいと考えております。

コロナで分断された地域の絆を取り戻すには祭りの復興が重要であり、ポストコロナの地域再生における屋保連の皆さまのお力が今こそ発揮される時と存じます。

今後も皆さまのより一層のご理解とご協力をお願いするとともに、本日の総会が盛大に執り行われますことを心から祈念申し上げまして、ごあいさついたします。